

## 日本十進分類法 新訂 10 版 機械可読ファイル(NDC・MRDF10)の紹介

以下は、NDC・MRDF10 のマニュアルから、説明の一部を抜粋したものである。データ内容等の詳細は、付属のマニュアル（CD-ROM にも PDF ファイルで収録）を参照していただきたい。

### 1 NDC・MRDF10 について

NDC・MRDF10（以下、MRDF10）は、冊子体の NDC10 版（第 6 刷：2019 年 3 月発行）の内容を、データファイル化したものである。本表（細目表、要約表）および補助表（一般補助表、固有補助表）から成る分類表ファイルと、相関索引ファイルの二つで構成されている。データフォーマットは、NDC・MRDF9（以下、MRDF9）のフォーマットに一部変更を加えたものである。

収録した分類記号の数および索引項目の数は表 1 のとおりである。

表 1 MRDF9 と MRDF10 のデータ件数

	MRDF9	MRDF10
分類表（細目表）*	10,173	10,267
相関索引	29,526	33,760

\*対比のため分類表の件数は細目表のみの件数

### 2 MRDF9 からの主な変更点

#### ① レコード・フォーマット

分類記号の種類コードを種類コード 1 および種類コード 2 の 2 項目に分割し、種類コードを増設。

#### ② 分類表ファイル

MRDF9 に収録されていなかった要約表（第 1 次区分表～第 3 次区分表）のデータを収録。また、固有補助表のデータを細目表から切り離して収録。

#### ③ 相関索引ファイル

冊子体に未収録の用語も一部収録。

#### ④ 文字

JIS コードに替わり、UNICODE を使用。また MRDF9 では英数字、記号類はすべて全角文字を使用していたが、MRDF10 では英数字はすべて半角、記号類については、原則として項目や名辞の区切り記号としては全角を使用。

### 3 MRDF10のフォーマット

MRDF10は、分類表ファイル(NDC10CL.txt)も関連索引ファイル(NDC10RX.txt)もフィールドの構成は同じであるが、関連索引ファイルでは、事項の部分について用語と用語の読みの2フィールドに分割される。

レコード・フォーマットは、可変長形式で表2のとおりである。なお、VARは可変長を、桁はバイト数を示す。

関連索引ファイルでは、用語と用語の読みの間に区切り記号(デリミタ)として“|”(縦バー=007C)2本が挿入してある。

なお、改行コードはCR+LFである。BOMは付加していない。

表2 レコード・フォーマット

データ項目	管理番号	表／索引区分	分類記号	追加項目／索引語種別	分類記号の種類1	分類記号の種類2	事項種別	事項 (用語) (用語読み)
桁	8	1	19	1	1	1	2	VAR

#### 参考1 データ例(分類表ファイルの細目表)

```

00000100A000      00010 総記
00000200A000      00020General works
00000300A002      00010 知識. 学問. 学術
00000400A002      00020Knowledge. Learning
00000500A002      00040 各国の学術事情および知的協力は、ここに収める
00000600A002      00041 人文科学<一般>は、ここに収める
00000700A002      00050 科学方法論→ 116.5; 学術研究奨励→ 377.7; 自然科学→ 400; 社会科学→ 300; 知識の分類
→ 116.5
00000800A002.7    00010 研究法. 調査法
00000900A002.7    00040 研究や調査に必要な一般的な知識(情報)の集め方および整理法は、ここに収める
00001000A002.7    00050 コンピュータによる情報処理→ 007.6
00001100A007      00010 情報学. 情報科学
00001200A007      00020Information science. Informatics
00001300A007      00040 ここには、情報学・情報科学<一般>およびソフトウェアを収め、特定主題に関する情報学は、
各主題の下に収める。例: 010 図書館情報学, 467.3 生命情報学, 498 医療情報学
00001400A007      00041 情報通信産業および経営・事業に関するものは、ここに収める(別法: 経営・事業に関するも
ものは 694 の下に収める); 情報を処理する機器類[ハードウェア]や工学的な取扱いに関するものは、547 および 548 に収める(別法:
機器類や工学的な取扱いも、ここに収める); 観点が明確でないものは、ここに収める
00001500A007      00042 別法: 548.9; ただし、情報学、情報理論(007.1)は 548.1
00001600A007      00060 →: 010, 548
00001700A007.02   03060 → 007.2
00001800A007.1    00010 情報理論
00001900A007.1    00030 情報の意味とその伝達、仮想現実[バーチャルリアリティ]、計算言語学、情報数学、認知科
学
00002000A007.1    00040 別法: 548.1
00002100A007.1    00060 →: 007.636, 361.45, 801.2
00002200A007.11   00010 サイバネティックス
00002300A007.13   00010 人工知能. パターン認識
00002400A007.15   01010 エキスパートシステム
00002500A007.15   01060 → 007.632
    
```

#### 参考2 データ例 (関連索引)

00000100X617. 8	00070 あい (作物栽培)    アイ (サクモツサイバイ)
00000200X479. 64	00070 あい (植物学)    アイ (シヨクブツガク)
00000300X577. 99	00070 あい (染料)    アイ (センリョウ)
00000400X191. 7	00070 愛 (キリスト教)    アイ (キリストキョウ)
00000500X141. 62	00070 愛 (心理学)    アイ (シンリガク)
00000600X181. 6	00070 愛 (仏教)    アイ (ブツキョウ)
00000700X158	00070 愛 (倫理)    アイ (リンリ)
00000800X2-164	00070@ 相生    アイオイ
00000900X2-5352	00070@ アイオワ州    アイオワシュウ
00001000X645. 9	00070 愛玩動物    アイガンドウブツ
00001100X645. 96	00070 愛玩動物 (獣医学)    アイガンドウブツ (ジュウイガク)
00001200X789. 25	00070 合気道    アイキドウ
00001300X773. 9	00070 間狂言    アイキョウゲン
00001400X319. 22	00070 愛環条約    アイグンジョウヤク
00001500X154	00070 愛国心 (倫理)    アイコクシン (リンリ)
00001600X361. 65	00070 愛国団体 (社会学)    アイコクダンタイ (シャカイガク)
00001700X2-155	00070@ 愛西    アイサイ
00001800X809. 4	00070 あいさつ (言語)    アイサツ (ゲンゴ)
00001900X385. 9	00070 あいさつ (民俗)    アイサツ (ミンゾク)
00002000X121. 58	00070# 金沢正志斎 (日本思想)    アイザワセイシサイ (ニホンシソウ)
00002100X148	00070 相性    アイシヨウ
00002200X141. 62	00070 愛情 (心理学)    アイジョウ (シンリガク)
00002300X024. 9	00070 愛書家    アイショカ

#### <合成語、冊子体未収載索引語の例>

00333400X771. 56	00070 音響効果 (演劇)    オンキョウコウカ (エンゲキ)
00333500X501. 24	00070 音響工学    オンキョウコウガク
00333600X524. 96	00070 音響工学>建築音響工学    オンキョウコウガク>ケンチクオンキョウコウガク
00333700X547. 3	00070 音響工学>電気音響工学    オンキョウコウガク>デンキオンキョウコウガク
00333800X547. 33	20070 音響再生装置 (電気工学)    オンキョウサイセイソウチ (デンキコウガク)
00333900X141. 22	00070 音響心理学    オンキョウシンリガク
00334000X557. 22	00070 音響測深 (航海学)    オンキョウソクシン (コウカイガク)
00334100X547. 68	00070 音響測深 (無線工学)    オンキョウソクシン (ムセンコウガク)
00334200X501. 22	00070 音響測定 (計測工学)    オンキョウソクテイ (ケイソクコウガク)

## 4 MRDF10 の著作権および利用上の注意

MRDF10 の著作権は、日本図書館協会 (JLA) が保持している。

MRDF10 を購入した個人または団体 (以下、購入者という) が、MRDF10 またはその複製物を、他の者に譲渡することは、有償・無償を問わずこれを禁じる。ただし、データ活用の観点から、次の事項については JLA の許可なく行うことができることとする。

(1) 購入者が、自らの保有する機器環境のみにおいて MRDF10 を複製し、その業務、調査研究等に利用すること。

(2) 購入者が、非営利で行う目録検索サービスまたはこれに類するサービス (ただし、(4) の場合を除く) のデータの一部として、MRDF10 のデータの一部を取り込んで、不特定多数の利用者の利用に供すること。

次の場合は、JLA と協議し、別途定める契約条件に従うものとする。ただし、利用の程度、方法等によっては、その利用を許可しない場合がある。

(3) 購入者が、営利を目的として、MRDF10 のデータの一部を取り込んだ製品、サービス等を制作し、有償で利用に供する場合。

(4) 購入者が、営利・非営利を問わず、NDC の提供を主な目的とする製品、サービス等を制作し、利用に供する場合。

その他の利用条件については、JLA と協議する

以上